

洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会作業部会

(ワーキンググループ) の設置について

1. 趣旨

洋上風力の導入拡大と競争力強化・コスト低減を同時に実現していく「好循環」を形成するため、本年7月に「洋上風力の産業競争力強化に向けた官民協議会」（以下、「協議会」という。）を設置した。

協議会の場においては、中長期的な洋上風力発電導入のポテンシャルの課題と分析、分野別課題分析、計画的導入に向けたインフラ環境整備の在り方、事業者の投資コスト削減等に関する取組について議論が行われ、方向性が共有されるとともに、詳細な検討については作業部会（以下、「WG」という。）で行いたい旨のご要望をいただいた。

今後、協議会の取りまとめに向けて、協議会の下に本WGを設置し、業界側での検討とも歩調を合わせながら、官民が共同し、より詳細な検討を行うもの。

2. 検討事項

- 中長期的な洋上風力発電導入見通しの具体化、また、その実現に向けたインフラ整備・新規案件発掘の在り方
- 産業界としての投資やコスト削減の目標の具体化
- 中長期的に目指すべき産業の絵姿の具体化、また、その実現に向けた課題や取り組みの特定

3. 事務局

本WGに係る事務は、経済産業省及び国土交通省が行う。

4. 議事の公開

本WGは原則、非公開とする。

本WGにおける事務局の資料及び議事要旨は原則として公表する。ただし、事務局が特に必要と認めるときは、資料及び議事要旨の全部又は一部を公表しないものとするができる。

参加者から提出された資料については、参加者が認める場合を除いて、原則として非公開とする。